



新九郎通信

曾我の梅まつりも始まり春はすぐそこまでやってきました。熱海、湯河原、南足柄、松田、山北・・・これからは地域の花だよりも楽しい季節です。年末に慌ただしく植えてしまった我が家のチューリップは、まだ一向に芽を出す気配がありません。1月は行く、2月は逃げる、3月は去るとはよくいったもので、新年度を迎える準備に何かと気ぜわしい時期でもあります。いよいよ始まる冬季オリンピックにも胸躍ります。連日テレビにくぎ付けになって私の2月が逃げてしまわないように、いまから春の準備もしたいと思います。

新九郎2月の展覧会のご案内



会 期	展覧会名	見 どころ
2/3(水)-2/8(月)	ZAKKAー暮らしにアートー	アートは鑑賞するだけではなく、生活を共にするもの。 ギャラリー・店舗、アーティストが集合しオリジナル作品を紹介します。 日々の暮らしをより豊かに変えていくアートのヒントを探しにお出かけください
2/10(水)-2/15(月)	神奈川の自費出版フェア	神奈川に関する内容の本や地元の人が自費出版した本が一同に 集まる1年に1度の出版フェアです。
2/17(水)-2/22(月)	さくら会作品展	脳血管障害リハビリとして機能回復訓練の為に手工芸、書道、 写真等を作成しています。
2月18日(木)	新九郎デッサン会	18時15分から 参加費 1000円 モデルは若いママ
2/24(水)-3/1(月)	写真倶楽部 フォトバード写真展	鳥のように自由に撮ろうというカメラマンが集合する趣ある 写真の会です。出品会員 40名の個性ある作品は必見です。
2月20日(土)	ガイアシンフォニー-5番 上映会 18:30より 500円	昨年10月より行われた上映会の最終回になります。 草木染織作家石垣昭子、哲学者・未来学者アービン・ラズロ、 産科医大野明子が登場します。

近隣・友の会会員の展覧会情報

会 期	展覧会名	会 場
1月30日(土)~2月14日(日)	マルティン・ファウゼン展	すどう美術館
1月30日(土)~2月14日(日)	グループ展 (横浜国大卒)	すどう美術館
2月1日(月)~28日(日) 火休	近藤満丸小品展	はげ八鯨
2月8日(月)~14日(日)	西相美術展受賞者 市民写真会参加者 合同美術展	市民学習フロアー (小田原駅前ビル 4F)
2月28日(日)~3月7日(日)	南美協会新春展	女性センター(大雄山駅前)
1月29日(金)~2月9日(火)	拓本展 良寛・八一・茂吉	国府津よりあい処
2月11日(木)~2月21日(日)	佐藤勝彦作品展	国府津よりあい処
2月10日(水)~15日(月)	やまぼうし工芸展	ピエソン 4F ギャラリー
1月13日(水)~2月8日(月)	新春富嶽展	お堀端画廊



ようこそ平塚美術館

平塚美術館学芸員 勝山 滋

平山郁夫逝去。関連の出版社は、ちょっとした好景気だそう。ただそれは一時のこと。我々の絵画について、後世に何がのこるのか考えなければならない。その資格がある一人に山本直彰がいる。苦難のなかで生まれる普遍性。卓越した技術をもちながら、「日本画」を描こうとしていない。留学先のプラハの争乱から持ち帰ったドアがキャンバスとなり、煩悶する自己が描かれる。印象的な十字架は偽らざる画家の心情であろう。次代の絵画へ、だれかがそのドアを開けなければならない。

作品は 山本直彰 「自画像」